

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
実務演習 2											
対象	3 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	150	単位	5
担当教員	山田 俊之			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
大学の助手を4年間務めたのち、意匠設計事務所で8年間設計業務を担当し、住宅、歯科、音楽スタジオなどの設計経験がある。また、資格予備校で一級建築士、二級建築士の設計製図指導経験がある。											
授業概要											
実施設計課題として、実務的な知識を必要とする設計課題へ取り組む。事前調査段階では区役所等へ出向き、必要とされる情報を自ら収集したり、地域住民にヒアリングすることから問題解決の糸口を見出して設計課題に臨む。また、建築法規で身に付けた知識を活かして確認申請図書を作成し、建築基準法に適合した建築物の設計を行う。											
到達目標											
建築設計者に必要なスキルとして、社会に適合する建築物を設計するための能力を身に付ける。事前調査にて守らなければならない社会規範、住民要望などを把握した上で、確認申請図書の作成を通して、社会に必要とされる建築物の設計ができるようになる。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
・全ての課題提出かつ3/4以上の出席を持って合格とする。理由のない遅刻や欠席は認めない。 ・遅刻、早退、途中退室等の場合は、必ず教員に報告すること。 ・授業中の私語や受講態度、および教室での飲食、器物損壊などには厳しく対処する。 ・課題の進捗状況に応じて、板書等で説明したり、資料を配布する。											
教科書教材											
取り組む内容に基づき印刷資料、またはpdfデータを配布											
回数	授業計画										
第1回	事前調査 1 課題内容に理解、事前調査に必要な情報の収集										
第2回	事前調査 2 事前調査の実施 区役所										
第3回	事前調査 3 事前調査の実施 区役所 2										
第4回	事前調査 4 事前調査の実施 地域住民、他										
第5回	事前調査まとめ 事前調査のまとめ 地域住民、他										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
実務演習 2	
第6回	事前調査 発表会 調査情報の共有を図る
第7回	基本計画 1 事前調査情報を元に基本計画を練る
第8回	基本計画 2 複数の案を検討する
第9回	基本計画発表会 出された案を元にして基本計画の類型化を実施する
第10回	基本設計 1 基本計画の中で可能性のある案について基本設計を進める
第11回	基本設計 2 基本設計図をまとめる
第12回	基本設計 3 基本設計図をまとめる
第13回	基本設計図の完成 基本設計図及び簡易模型を完成させ、提出する
第14回	建築基準法の確認 建築基準法の集団規定、単体規定に適合するかを確認する
第15回	法適合建築物へ是正 法に適合する建築物となるよう自身の案を是正する
第16回	確認申請図書作成 1 概要書、確認申請書の作成
第17回	確認申請図書作成 2 壁量計算書、換気量計算書等の作成
第18回	確認申請図書作成 3 面積表、各種図面の作成
第19回	確認申請図書の作成 4 確認申請図書のまとめ
第20回	プレゼンテーション 1 プレゼンテーション図面集の作成、模型の制作
第21回	プレゼンテーション 2 プレゼンテーション図面集の作成、模型の制作
第22回	プレゼンテーション 3 プレゼンテーション図面集の作成、模型の制作
第23回	講評会 自身の案の発表を行い、講評を受ける